

第2章 木古内町の様子

【木古内町の土地の高さや広がりを調べよう】

ここでは、まちの土地の高さと広がりについて調べます。「土地の高さ」は、地面が海の水のある所（海面）からどれくらい上にあるかで示します。

地図の中に、土地の高さの範囲ごとに色を塗り分けると、高い土地、低い土地がどこにあるのかわかります。



地図を見たところ、木古内にはたくさん高い所があるようです。薬師山や萩山は地図のどこにあるのかな？

二次元コードはスキャン

ワークシート

ここを
クリック



調べる

木古内町の土地は、どのくらい高さがあり、どのように広がっているのでしょうか。

言葉

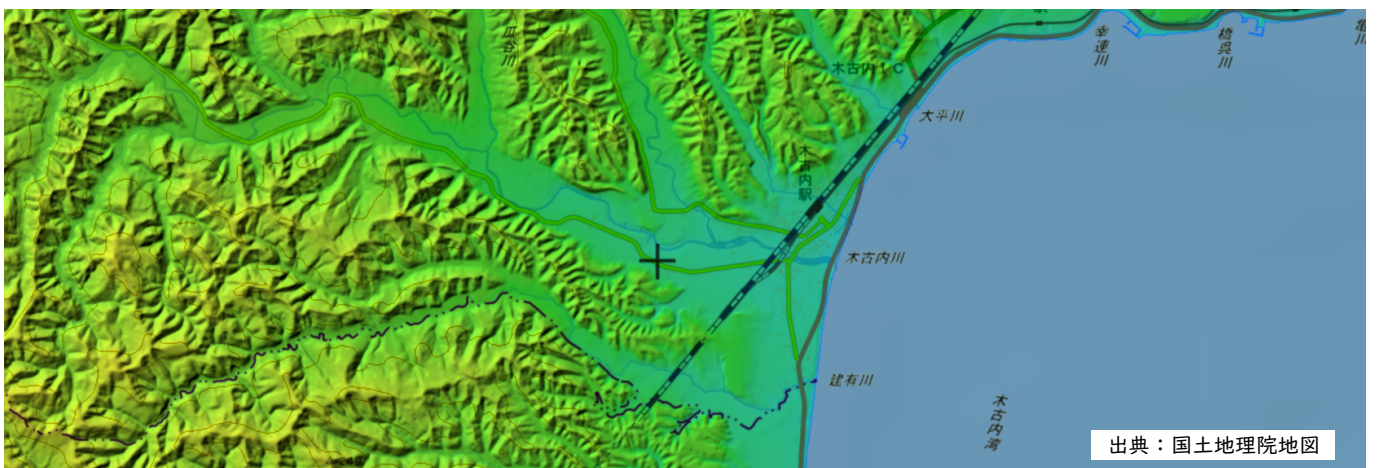


土地の高さ

土地は山の方ほど高く、海の方へ行くほど低くなります。川は高い場所から低い場所へ向かって流れます。



木古内では、川はどこに流れているのか、どんな川があるのか、地図で調べてみます。知らない川がたくさんあるかもしれません。



出典：国土地理院地図

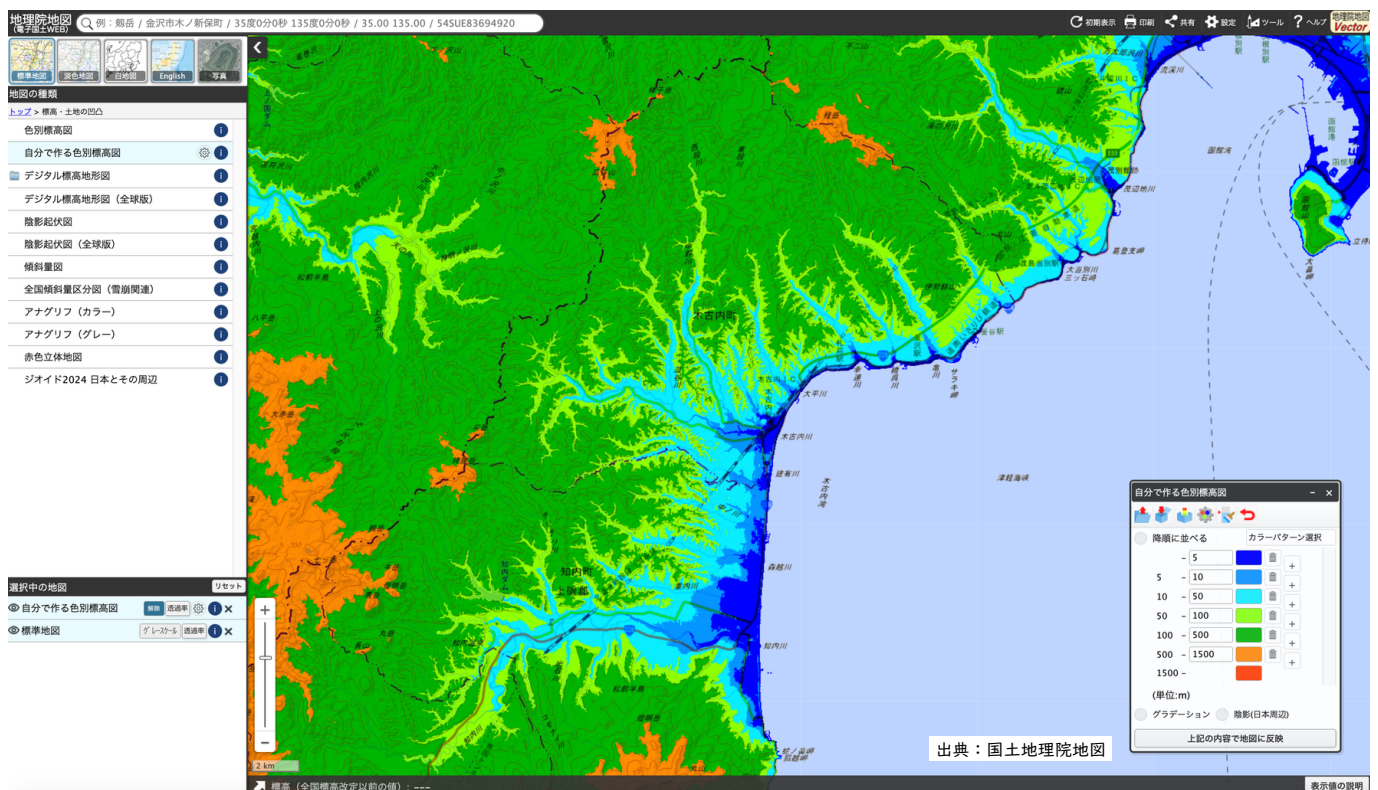
第2章 木古内町の様子

写真や地図を調べて、木古内町の山がどこにあるのか、川がどこに流れているのか、低い土地はどこにあるのかなど、土地の形や特ちょうについて話し合ってみましょう。

二次元コードはスキャン

電子地図で見る木古内町

ここをクリック



まちの東側には海があり、海のそばには低い土地があります。木古内のほとんどの場所は高い場所です。ここに何があるか写真で見てもうかな。



水は高い所から低い所に流れます。だから、降った雨は、高い所から川などを通して海に流れます。そのことが、土地の使い方と関係しているかもしれません。

第2章 木古内町の様子

【まちの土地の使われ方】

まちの土地には、住宅、お店、工場、学校、病院、公園、漁港、森林や田畑など、「いろいろな使われ方」があります。

電子地図
二次元コードはスキャン



みなさんが知っている木古内町の土地は、どんな場所が、何のために使われているのか、地図記号や、これまで調べたことをもとに、話し合ってみましょう。

調べる

木古内町の土地は、どのように使われているのでしょうか。

言葉



土地の使われ方

土地は場所によって、住宅・田畑・工場・公園など、さまざまな目的で利用されています。土地の使われ方は、高さや周りの様子によって変わります。



水田（中野）



道南トロッコ鉄道（旧江差線）



健康管理センター（本町）



ほうれん草ビニールハウス（中野）

第2章 木古内町の様子

木古内町の中で、人が多く住んでいるのはどのような場所でしょうか。また、お店、田畑などが集まっている場所には、どんな特ちょうがあるか、みんなで話し合ってみましょう。



木古内町の森林の多くが、高い土地にあることはわかったのですが、どれくらいの広さなのでしょう。



実は、木古内町の面積のほとんどが森林です。町内の森林の面積は、森林ではない部分の面積の9倍ぐらいあります。



木は、切りたおして材木として使われますが、山に木が立っていることは、水害を防ぐ働きがあると聞きました。



はい。森林には降った雨を一時的に吸収する働きがあるので、水害を防いでくれます。



出典：国土地理院地図

第2章 木古内町の様子

【まちの交通の様子】

人や物が行き来することを交通といいます。私たちは、自動車や鉄道などを使って行き来をしています。今日は、まちの交通について、地図や写真を見ながら考えてみましょう。



木古内町には北海道新幹線の駅があります。北海道新幹線はどこから、どこまで、どこを通過して行くのでしょうか。

北海道新幹線の木古内駅のとなりに、道南いさりび鉄道の木古内駅もあります。他には、路線バスのバス停や道の駅もあります。それぞれ、鉄道やバスを利用すると、どこを通り、どこまで行くことができるのでしょうか。



高速道路や海沿いの道、鶴岡地区や瓜谷地区を通過して山の方に向かって行く道など、人や荷物を乗せた自動車が毎日通る道路がいくつかあります。道路についても調べてみます。



木古内町の交通は、どのように広がっているのでしょうか。

言葉



交通

人や物が行き来することを交通といいます。人や車の多さや、道路・鉄道がどこを通過しているかに注目して調べると、その場所で人や物がどのように動いているかがわかります。



函館バス



木古内駅

第2章 木古内町の様子

右のリンクから、道路や鉄道などがのっている地図を見るとより広い範囲の交通の様子がわかります。

こうつうもうでんし ちず
交通網電子地図
二次元コードはスキャン

ここを
クリック



地図の大きさを変えると、さまざまな線や記号が見えます。新幹線の線路はすぐに見つけることができました。



木古内町から函館市に行くには、どうすれば良いのでしょうか。



自動車はもちろん、鉄道やバスを使えば、さまざまな場所へ行くことができます。時刻表を調べると、いつのバスや電車に乗れば良いかがわかります。

まな 学びのポイント

交通電子地図を見て、まちの交通機関がどこを通っているのかを調べてみよう。

まちの交通機関と土地の使われ方のつながりを考えよう。



新幹線ビュースポット



道南いさりび鉄道 釜谷駅

第2章 木古内町の様子

【まちの公共施設を知ろう】

木古内町には、まちに住んでいる人たちの暮らしを支える公共施設と呼ばれる場所があります。



公共施設とは、どのような場所のことを言うのですか。



木古内町の「公共施設」としては、町役場、学校、図書室、スポーツセンター、スキー場、パークゴルフ場、公園、道路、いかりん館、病院、警察や消防の建物、こういう場所のことを言います。



学校や公園も公共施設なのですね。知りませんでした。



私は、図書室によく行きます。図書室も公共施設ですね。



はい、こうした施設は、税金をもとに、みんなが健康で安全に楽しく暮らせるようにつくり、まちの人が管理をしている場所です。



木古内町の公共施設はどこにあり、どのような働きをしているのでしょうか。

言葉



役場

私たちの身近には、暮らしを支えるさまざまな仕事があります。町民の生活に関わる仕事を行う所を町役場といい、町民が相談できる窓口などもあります。

言葉



税金

市町村や国などが集め、公共施設をととのえたり、みんなのための活動に使ったりするお金のことです。